

Macroeconomics

Midterm Examination

January 19, 2010

名前と学籍番号を忘れずに各ページに記入してください。

以下にマクロ経済学についての問題のすべてに解答せよ。解答の言語は日本語でも英語でも構わない。もし日本語で書けば漢字などの書き方に十分注意してください。たとえ、省略した漢字などを使わないで。(私が読めない場合には省略した文字を「間違い」と採点します。)

ノート・教科書・辞書・電卓・携帯電話・その他のメモリを持つ電子製品の用は禁止である。全ての計算は簡単であるので電卓などは必要ない。

机の上にペン・鉛筆・消しゴム・鉛筆削り・時計・この試験用紙の他の物を置かないこと。その他のものを側の席に置くこと。

後ろの面を使ってもよい。

問題

1. 株主の儲けることは「配当をもらう」と「価値(価格)の上昇」に分ける。フローによる利益とストックによる利益に区別し、その理由を説明せよ。

Dividends are promised and received on a periodic basis, and therefore constitute a flow of income. If a capital gain occurs, it is a permanent increase in wealth (a stock) at that instant.

配当は定期的に 約束され て受けるものだからフローである。価格が上昇すると 財産がその瞬間に長期的に増えるのでストックである。

2. 「実質GDP」と「名目GDP」と「GDPデフレーター」との関係を表す式を書いて、そして三の概念の中から国民生活水準をよく表す概念を説明せよ。

$$\text{Real (実質) GDP} = \frac{\text{Nominal (名目) GDP}}{\text{GDP Deflator (デフレーター)}}$$

Real GDP best expresses the standard of living, because it aggregates the quantities of all goods consumed. The deflator by itself cannot measure standard of living because it does not measure how much is consumed. Nominal GDP is not as good as real GDP because nominal GDP increases as prices rise, even if consumption of goods remains exactly the same.

すべての消費財を集合する実質GDPの方が生活水準を表す。量を表せないデフレーターだけで分かりにくい。インフレに左右される名目GDPは価格上昇により膨らむが、量が変わらなると生活水準にも 変わりがない。

3. 大学では教授が講義を行うことに対して学生が勉強することがなければ「教育」という「価値」は生まれない。しかし「講義を行う」努力はGDPに含まれているが「勉強する」努力はGDPに含まれていない。その理由を説明せよ。

The professor is employed to teach, that is, her labor is purchased in the market, and so is recorded in GDP. The student's effort is just as valuable (at least to the student), but is not paid for in the market, so is not recorded in GDP.

教授は労働市場で雇われ、その賃金がGDPに計上される。学生の努力にも価値がある(たしかに学生にとって)。しかし、市場の取引対象ではないのでGDPに計上できない。

4. トヨタ社が2009年に車を作ったが売れ残りになった。2010年に売れた。この車については2009年度のGDPに計上すべきか2010年度のGDPに計上すべきか。その理由を説明せよ。

The labor, tools, and materials were used to make the car in 2009, so the car is considered to be produced in 2009 and will be recorded as GDP in 2009 even though not sold. It is recorded as an investment (in inventory), and the sale in 2010 is offset by the decrease in inventory, so it does not increase GDP in 2010.

労働・道具などが2009年の間につかわれたので車は2009年で生産されたと見なす。投資(在庫)として計上される。2010年での売上げは在庫の減少と等しくなるので2010年のGDPは増えない。

5. マクロ経済学で使う「モデル」はどのようなものであるかを説明せよ。

A macroeconomic model treats all of the great variety of goods used in the economy as a single aggregate good, and even restricts attention to those traded in markets. Then it analyzes the laws of intersectoral flows, where sectors are such as "all households" or "all industry".

マクロ経済的モデルは経済の中で使われている万物を集合された「財」として取り扱う。しかも、市場で扱う取引に限る。その抽象した財の部門間(たとえば、家計部門と生産部門)の流れの法則を分析する。

6. マクロ経済学ではモデルを使わなければならない理由を説明せよ。

Macroeconomics uses models because the economy is too complex to understand by analyzing all the pieces, and in fact we do observe laws of macroeconomic flows. But to do this we need to abstract from the details of reality.

国の経済が大きくて複雑なので各詳細の分析が不可能だ。しかし、実はマクロ経済レベルではフローを観察すると法則が見えてくる。だからそういうフローを説明するには抽象したモデルが必要だ。

7. 「集合財」(つまり、国内総生産量)はどのような単位で計るかを説明せよ。その理由も含むこと。

An aggregate good (such as GDP) is measured in units of the domestic currency. Two of the reasons for this include (1) since it includes many different goods, no physical unit is appropriate, and (2) often the only thing the goods in the aggregate have in common is that they are valuable to people, or have value. Value is naturally measured in terms of money.

GDPなどの「集合財」は国の貨幣単位で計る。その理由は(1)たくさんの財を含む集合財の物理的単位については明らかに使える選択はない、そして(2)すべての財には人がそのものを評価する(つまり、価値がある)のほかの共通点がない。「価値」の自然的単位はお金だ。

8. マクロ経済学は経済活動や政策の経済効果を計るときに去年の水準と比較することと、人口への比率で測ることが多い。その理由を説明せよ。

Value has no absolute units, only in comparison to other values. One obvious standard is past value. Also, in modern democratic societies we value the well-being of each individual, so we look at averages.

「価値」には絶対的単位がなく、他の「価値」との比較しかできない。「他の価値」を役割には「過去の価値」、たとえば「前年度GDP」、が当り前の選択。また、現代の民衆主義社会での価値観は各個人の所得や福祉に価値を与えるので「代表的個人」つまり「平均」に注目する。

9. 近年には「談合」という行動が問題になりました。とくに官制場合には悪質と思われるでしょう。官制談合の影響を研究する学問はミクロ経済学であろうか、マクロ経済学であろうか。その理由を説明せよ。

Bureaucratic corruption is a microeconomic subject because it deals specifically with the bad incentives and socially inappropriate decision-making of individual agents. It is not understandable, let alone controllable, in terms of aggregate stocks and flows.

官制談合などの腐敗はミクロ経済学で取り扱う。なぜなら、「社会問題」でありながら個人レベルのインセンティブと不正な意志決定に集中する。集合ストックとフローで理解すらできなく、もちろん制御できない。

10. 「東映国」には家計が2つ財を消費する、「映画」と「ポップコーン」。表にそれぞれの価格と消費量の2008年度と2009年度の値が書いてある。各年度の「名目GDP」・「GDPデフレーター」・「実質GDP」を計算して記入せよ。ただし、指数は「2008年度ベース」にすること。

項目	2008年度	2009年度
映画価格	2000	2500
映画量	500	400
ポップコーン価格	250	200
ポップコーン量	800	1000
名目GDP	1200000	1200000
GDPデフレーター	1	1.175
実質GDP	1200000	1021277